

Yahoo! JAPAN、「3.11」と検索すると復興支援活動に10円を寄付できる「Search for 3.11 検索は応援になる。」をはじめとする特集「3.11応援企画」を公開

～ 参加しやすい4つの復興支援方法と、
スマートフォンを通じて首都圏で地震が起きた場合の状況を疑似
体験できるコンテンツも紹介 ～
<https://fukko.yahoo.co.jp/>



ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は「3.11」と検索すると一人につき10円をYahoo! JAPANが復興支援に携わる団体に寄付する「Search for 3.11 検索は応援になる。」など、復興支援を目的に誰でも参加できる4つのチャリティーアクションと、防災や減災について考えるきっかけの提供を目的とするコンテンツなどを紹介する特集「[3.11応援企画](#)」を公開しました。

本特集は、3月11日に改めて被災地に想いを寄せ、震災の記憶の風化防止と継続的な復興支援につなげることを目的に実施しています。被災地の現状を伝えるとともに、参加しやすい具体的な支援方法の提案や、防災や減災への意識向上を促すためのコンテンツ提供を通じて、東日本大震災の被災地だけでなく、熊本地震被災地への支援も行っています。

今回で4回目となる「Search for 3.11 検索は応援になる。」をはじめ、“オークションは応援になる。”“寄付は応援になる。”“「買う」は応援になる。”といったチャリティーアクションと、2013年より被災地で開催している自転車イベント「ツール・ド・東北」の紹介や、東日本大震災から6年を経た復興の現状をグラフ付きの記事で紹介する「震災復興のいま」も公開します。さらに、首都圏で地震が起きた場合の状況を、スマートフォンを通じて疑似体験できる「大震災シミュレーション」コンテンツも3月11日に公開予定です。

コンテンツの詳細は、以下をご確認ください。

■ 検索は応援になる。「Search for 3.11」

<https://fukko.yahoo.co.jp/search/>

実施期間：2017年3月11日（土）0時～23時59分

「Search for 3.11」は、“検索は応援になる。”をテーマに、3月11日（土）に「Yahoo!検索」で「3.11」と検索すると、お一人（※）につき10円を、Yahoo! JAPANが東北復興に携わ

る団体へ寄付するチャリティー企画です。本日からは、今年寄付を行う6団体のご紹介と、2016年に寄付を実施した10団体の活動レポートを公開しました。

また、東北への想いを描いた「Search for 3.11」のコンセプトムービーも公開しました。

<https://youtu.be/YqHjKypFuFo>

※ 検索者数は検索窓から検索されたユニークブラウザー数で集計します



「Search for 3.11」メインビジュアル

■ オークションは応援になる。「チャリティーオークション」

<https://fukko.yahoo.co.jp/auctions/>

“復興への想いを込めた「モノ」を繋いでいくことで被災地を応援したい”というテーマに賛同した著名人や企業からの提供アイテムによるチャリティーオークションを開催します。今回は、長渕剛氏、円谷プロなどから提供されるアイテムを多数出品。落札金は全額、東北および熊本の被災地支援に活用します。

■ 寄付は応援になる。「くじ付き募金、返礼品付き募金」、「ふるさと納税」

<https://fukko.yahoo.co.jp/donation/>

寄付先の活動への興味関心を深めてもらうため、くじ付き募金および返礼品付き募金を実施します。寄付をすると活動に賛同した企業や著名人が無償提供する賞品が当たるくじ付き募金、一定額寄付をすると、返礼品がもらえる返礼品付き募金を用意しました。

また、地方自治体への寄付にあたる「Yahoo!ふるさと納税」でも、東北および熊本の自治体をピックアップしてご紹介します。

■ 買うは応援になる。

「東北エールマーケット」

<https://yellmarket.yahoo.co.jp/tohoku/speciallist/feature0311/2017/>

「ショッピング10円募金」

<http://topics.shopping.yahoo.co.jp/fair/sale/general/kumamoto/index.html>

“買い物はモノだけではない、応援です。”というテーマの下、東北の想いのこもった人気商品を特設ページで紹介します。また、特設ページをFacebookもしくはTwitterでリツイート・シェアしていただくと、お一人につき100円をYahoo! JAPANから寄付する企画も実施します。（※上限100万円）

「Yahoo!ショッピング」では、「熊本地震復興支援」として、対象商品購入1点につき10円を熊本復興に寄付する企画などを実施します。

■ ツール・ド・東北「わたしが、前に進むとき。」

<https://tourdetohoku.yahoo.co.jp/storyteller>

「ツール・ド・東北」は、東日本大震災の復興支援および、震災の記憶を未来に残していくことを目的とし、東北の復興を長期に渡って支えていけるよう10年程度の継続開催を目指す自転車イベントです。今年は、9月16日（土）、17日（日）の2日間で開催することが決定しました。特設ページでは震災を語り継ぐ5名の方のインタビュー記事を掲載します。

■ 震災復興のいま

被災地の生活再建や原発事故の収束など、震災復興の現状をグラフ付きの記事で紹介します。（※3月10日公開予定）

■ 大震災シミュレーション

各種防災・減災への意識を高めていただくことを目的として、防災科学技術研究所の協力により、首都圏で大地震が発生した場合の状況をスマートフォンを通じて疑似体験できるコンテンツを提供します。（※3月11日公開予定）

■ Yahoo! JAPANアプリ「災害通知機能をONに」

<https://promo-smartapp.yahoo.co.jp/yjapp/promo/bousai2017/>

ニュースや天気、検索などさまざまな情報や機能を提供する「Yahoo! JAPAN」アプリでは、災害発生時に「緊急地震速報」「津波警報・注意報」「土砂災害警戒情報」などの防災に役立つ情報をプッシュ通知でいち早くお届けする「災害通知」機能を提供しています。

3月1日から、俳優の本木雅弘さんを起用し、この「災害通知」機能を紹介するTVCMを開始しました。東日本大震災が発生し、世の中の防災意識が高まる3月に集中的にCMで訴求することで、より多くの方に利用いただく機会を増やし、今後の防災に役立てていただくことを目指します。

また、Yahoo! JAPANでは、防災を意識してもらうために以下の取り組みも行っています。

■ 16.7mの津波の高さを知る広告「防災は、想像から。」

インターネット以外でも、1人でも多くの方が震災当時のことを思い返し、防災意識を高めてもらいたいという思いから、3月6日から12日まで、銀座 ソニービルに広告を掲載いたします。広告は「防災は、想像から。」をテーマとし、最大で16.7mという津波（※）の高さ、脅威を想像できるシンプルなデザインとなっています。

※：気象庁が発表した中で最大の津波は岩手県大船渡市の16.7m